

「まちづくり研究会福祉介護分科会」（概要）

意見交換

**意見等** 子どもや高齢者の居場所づくりについて、府外では個人宅の提供を受けて、自治体との共同事業として任意団体が運営しているケースがあると聞くが、市でも同様の取組みを期待するがいかがか。

**応 答** 地域によって、その場所の特性であったり、住民の考え方や資源、条件等が異なるなかで、課題に対する取組み方は様々だと思う。本市として、どのような方法が考えられるのか摸索していきたい。

**意見等** 「住み慣れた地域でずっと暮らしたい」と、市をはじめ、自治会や円卓会議など多くの団体が提唱し、同じ方向をめざしているはずなのに、それぞれがバラバラで情報が共有されていないと感じる。先日ニュータウン地区で開催された活性化イベントが一例だが、一丸となって事業に取り組むことはできないか。

**応 答** 今回のイベントは2回目の開催だが、1回目と比較すると協力してくださる方が増えている。3回目を開催することになれば、おそらくより多くの方が関わるようになるだろう。最初から100%完璧な状態で開催できるのが理想であるが、まずは回を重ねるごとに関係を深め、一丸となって事業に取り組む気運を高めてまいりたい。

**意見等** 介護予防対策として「いきいき百歳体操」を実施しているが、コロナ禍の影響もあり近年は活動が滞っている。コロナを理由に「できない」ではなく、コロナ下でも「できる」方法を考えてほしい。

**応 答** 「いきいき百歳体操」については、ユーチューブで動画配信をするなど、ご自宅でも行っていただけるような取組みを行っている。これからも工夫を重ねていくとともに、周知方法についても注力していきたい。

**意見等** 老人会には市から補助金がでるが、子ども会にはない。高齢者福祉も大切だが、子どもの成長、教育に力を入れていくことも重要だと思うがいかがか。

**応 答** 市から子ども会育成連絡協議会に補助金を出し、様々な事業を担っていただいております、地域の子ども会が参加できる事業を実施していただいている

**意見等** 近畿大学病院が堺市に移転すると、市循環バスを利用して通院することができなくなる。循環バスのルートを泉ヶ丘駅まで延長できないか。

**応 答** この件については、多くの方から要望をいただいている。市循環バスは南海バス(株)の路線バスと相互補完するルートで運営しているため、重複ルートの運行には制限があるので、南海バス(株)と協議し、ニュータウン地区の利便性の確保を図りたい。